

—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

月刊 ポケットあわじ

発行日 2005年8月1日

VOL.39

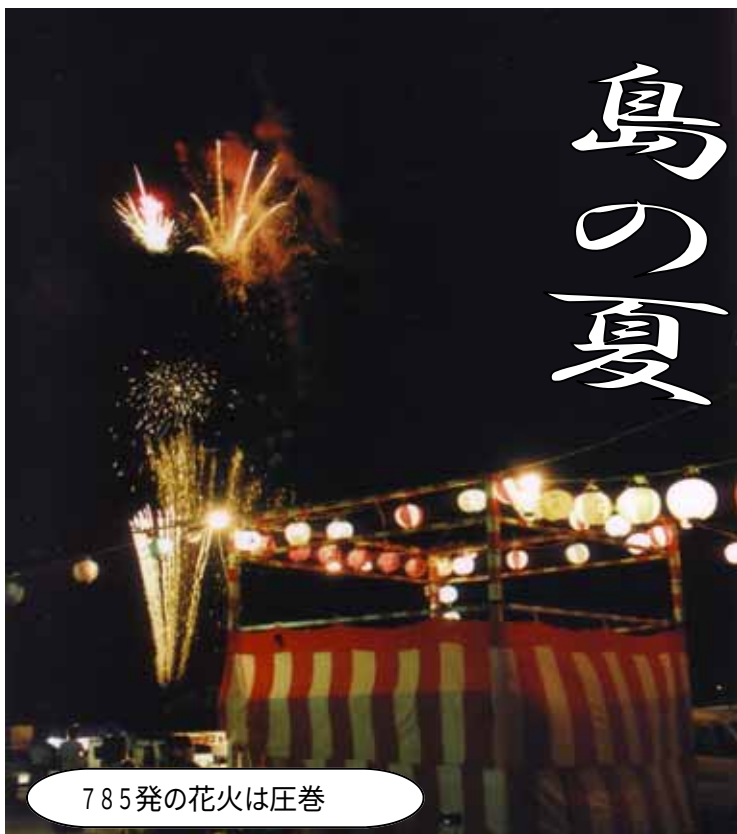
暑中お見舞い申し上げます!

連日の猛暑パンチにもめげず、淡路生活創造応援隊の面々は、8月に開催される地域色豊かな夏まつりについて取材しました。

淡路市夏まつり inひがしうら 14日(日) 15日(月)

14日、12:30～サンシャインホールでチャリティカラオケ大会、浦県民サンビーチでビーチバレー大会。15日、正午～仮屋漁港埋め立地で泥団子大会、15:30～虫キング大会、17:00～ビンゴゲームがあります。15:00頃からはふるさと市があり、姉妹都市の建部町の鮎の塩焼、婦人会によるすいか切り売り等、出店でにぎわう楽しい通りになります。夕方には納涼盆踊り大会が賑やかに始まり、フィナーレは21:00～の花火です。海上に打ち上げられる785発の花火は圧巻です。誘い合わせてみんなで行きましょう。

応援隊 小田美根子



785発の花火は圧巻

人と人との熱い気持ちが重なり合って開催に！

岩屋夏祭り 13日(土)



応援隊 西山満利子・立谷貞代

各種団体により実行委員会が組織され、何度も夏祭りについての話し合いが持たれたました。が、合併に伴っての予算や人員削減の問題があり、話し合いは難航。花火大会も中止となる中、実行委員会内に意気消沈ムードも漂ったそうです。しかし、「岩屋の祭りの火を消してはいけない！」との思いが再び燃え上がり、行われることになりました。人々の熱い気持ちはこれまでと何ら変わりありません。子どもたちが描く手作り提灯の点灯や、岩屋音頭に合わせた老若男女による盆踊り、みんなが楽しみにしているビンゴ大会、きっとこれまで通りにぎやかな一日になることでしょう。

柴燈まつり

8月16日(火) 18:00～ 着火21:00頃

かやのやくしどう

五色町鮎原栢野 栢野薬師堂

問合せ先：五色町観光協会 ☎0799-33-0161

送り火の行事。柴を約100束、麦わら約150束を割いた竹で柱巻きにして立てたものに、種火（昼間レンズで採光したもの）で火をつける。暗闇の中で燃えさかる炎は浄土へと誘う神秘的な雰囲気醸しだし、先祖の霊に祈りを捧げ仏を送り出す。島内だけでなく、県下にも例のない盆の行事である。

柴燈に火がつけられると、夜空に炎が浮かび上がり、火の粉も散り、豪快な中にも厳かな気分になります。先祖の霊もこの炎で天まで送り届けられるでしょう。（この後、地元の人たちはカラオケなど、夏祭りを楽しむのです。）

応援隊 西岡真理子



火踊り

洲本市下内膳（下内膳郵便局北側の小高い丘・・・三昧）さんま

毎年8月16日午後6時半から7時過ぎまで開催。お盆の送り火の行事で鎌倉時代から行っている（戦時中は行わなかった）。新盆の家は3年間、三昧（さんま）と呼ばれる埋葬（ご遺体のみ土葬してあるところで普段は行かない。今は遺骨の一部を収めてある）で、松明（たいまつ）を振り回し、太鼓や鉦（かね）、音頭に合せて踊ったり投げたりする。行事がこの形になったのは戦後からで、30センチほどの松明をまとめて束ね、長い縄と結んで回す「火踊り」、竹の竿にさしておく「高火」となり、ご先祖様を送り届けるための神秘的な炎の舞である。縄に火をつけてまわす行事は全国でも少ない。京都の大文字焼きの小さい版。



火を飛ばすのは一年間人が参らない三昧の雑草を焼いたり、虫（害虫）を追いつため、また「五穀豊穡」の意味も持つ。下内膳の送り火は16日に川で送り火をたいて、高火をして三昧まで送り、三昧で火踊りをして死者の霊を送り出す。

詳しくは、盛光寺（下内膳8881）

貫 善雄さんまで。

以前、私も下内膳に6年くらい住んでいたことがあります、この地の「火踊り」という風習は知りませんでした。「淡路には、色々な文化、昔からの行事があるんだなあ」って思いました。お盆の16日にはぜひ見に行きたいです。

応援隊 橋本史江



福良の大綱引き



南あわじ市 市民まつり
8月13日(土) 盆踊り
14日(日) うずしお朝市・福良の大綱引き・海上花火大会



「合わさんか持って来い、ヨーイヤーセー」の呼び込みで始まる福良の大綱曳きの歴史は、古く永禄3年(1560年・室町後期)からの神事と伝えられている。永禄元年(1558年)頃より2年数ヶ月続いた旱魃(かんばつ)の被害に、時の朝廷が各寺社に雨乞い儀式を執り行うよう通達した。福良の庄では、当時、慈眼寺(じげんじ)に隣接していた竜宮社(りゅうぐうやしろ)に五輪塔を奉納し、五輪塔を境に龍になぞった大藁縄(おおわらなわ)を曳き合い雨乞い祈願したのが、事の始めとされている。大漁豊作・子供の成長などを祈願し、端午の節句に盛大に

行われていたが、太平洋戦争勃発とともに途絶えていたが、平成8年に56年ぶりに復活した。

「大綱曳きの経緯」より引用

福良の商店街の通りに、数千人の市民や観光客も飛び入り参加し、東西に分かれ、長さ500mの綱を引っ張り合う夏の伝統行事です。東が勝つと豊作、西が勝つと豊漁とされています。

去年は十数分間、西へ東へ行ったり来たりし、一進一退の攻防の末、西が勝利しました。

応援隊 竹谷香代



2005年 淡路ハイウェイオアシス 「夏の感謝祭」

夏の夜のひととき、幻想的な光の世界を楽しみませんか。淡路島公園を楽しもう会では、今年も環境アートワークショップ「光の花の谷」を開催します。公園内の竹を切って、約150個のキャンドル(灯籠)を作成し、花の谷を幻想的な光で演出します。灯籠の製作にもご参加ください。お待ちしております。

・場所：淡路島公園オアシス館北側「花の谷」

・日時：8月6日(土) 15:00ごろ～

灯籠の製作、設置

(申込み不要、どなたでもご参加いただけます。)

19:30ごろ 点灯 20:30ごろ 終了



応援隊 前野廣子

暑～い夏を乗り切る裏ワザ

おうち編

- ①夏グッズをうまく使おう！
 - ・カーテンの色を緑や水色の寒色にしてみる。遮光カーテンもいいかも！
 - ・昔ながらのすだれやたてす（よしず）をうまく利用しましょう。洋室にも意外と合いますよ。
 - ・風鈴、金魚鉢、朝顔などのつる性の植物を置いてみましょう。
 - ・寝る時には氷枕にタオルを巻いて使うと気持ちいい～！
- ②エアコンをつける前に・・・

まずウチワ。それでダメなら扇風機。一段階ガマンで省エネをめざしましょう。いよいよガマンできない時は、最初は28℃ドライ設定から。エアコンの風の流れる方向と逆方向に扇風機で風を送ると、部屋全体に冷気が行きわたります。
- ③小さい子どもには水遊びがいいですね。狭いマンションのベランダでも、ホームセンターにあるような横長のプラスチック製収納器を工夫して使えばいかがでしょう？遊んだ後の水は植木にあげてね！

夏は暑くて当たり前！とはいえ、つい「暑い！」と口にしてしまいますよね。そこで、ちょっとしたアイディアで暑さをしのげる裏ワザを集めてみました。ぜひ試してみてくださいね！

外出編

- ①外出はなるべく朝夕の涼しい時間に。
- ②自動車で出かける場合、日陰に駐車し、遮光カバーを使いましょう。
- ③用事を済ませたら、図書館や公民館などの冷房がある施設で一休みしてはいかが？本を読むのもよし、地域のイベントや講座をチェックするのもよし！
- ④ぬらしてしばったお手拭をビニール袋に入れて持ち歩きます。汗をかいた時にちょっと拭くだけでもすっきり！
- ⑤ケーキを買った時についてくる保冷剤を凍らせておいて、タオルハンカチなどに包んでバッグにしのばせておきます。④と組み合わせると効果アップ！
- ⑥庭の手入れなどは、つばつきの帽子をかぶりましょう。500mlのペットボトルに水を入れ凍らせタオルで巻いて首に巻く、という手があります。ひんやり気持ちいい。

暑～い夏を乗り切るメニュー

夏の野菜といえば、きゅうりになす、ピーマン、トマト・・・最近では年中スーパーに並んでいますが、体を冷やす効果があるので夏に食べるのが一番ですね。



きゅうりとささみのピリ辛あえ

- 《材料》
- ・きゅうり4本
 - ・鶏肉ささみ200g
 - ・塩少々
 - ・たれ（しょうゆ大さじ2、砂糖・ごま油各小さじ1、酢大さじ1、赤唐辛子1本、にんにくすりおろし少々）

- 《作り方》
- ①きゅうりは棒（またはビール瓶など）でたたき、割れ目を入れて4cmくらいの長さの4つ割りにする。塩をまぶして、しんなりしたら水気を絞る。
 - ②鶏ささみは蒸して氷水にとり、食べやすい大きさにほぐす。（軽くラップをかけてレンジにかけてもよい）
 - ③たれを作る。ごま油を熱し、種を除いて刻んだ赤唐辛子、ニンニクをさっと炒め、香りがたったら火からおろし、しょうゆ、砂糖、酢を加える。
 - ④皿に盛り、たれをかけて出来上がり。

なすの酢じょうゆがけ

- 《材料》
- ・なす
 - ・ピーマン（緑、赤）各5個
 - ・たまねぎの薄切り適宜
 - ・薄口しょうゆ・酢各大さじ3

- 《作り方》
- ①なすは縦4等分に切り水に放してアクを取る。水気を取って軽く蒸す（色よく仕上げたい時は素揚げする）。
 - ②ピーマンは種を取って薄い輪切りにする。
 - ③たまねぎは水にさらし水気を絞る。
 - ④薄口しょうゆと酢をあわせ、皿に盛った①～③にかける。好みで青じそのせん切り、しょうがのすりおろしをかける。



応援隊 石上リカ

ら しゅう 楽衆

よさこい踊り

HP : <http://rasyu21awaji.nobody.jp/>



代表: 森 由紀子さん

全国的にブームになってきている“よさこい”。北海道の踊りと思われがちですが、実は、高知県の踊りです。カチカチと鳴る鳴子（なるこ）を両手に持ち、「よさこい節」が入った曲を踊ります。私たち楽衆は、淡路島で踊り・淡路島を楽しむ衆（集）団として2003年に発足したよさこい団体です。現在の会員数は25名で、毎週水曜日に南あわじ市三原公民館（市役所三原庁舎西隣）で練習に励んでいます。今までイベントの舞台上で踊ることが多かったのですが、本場高知の歴史あるよさこい団体「帯屋町筋」（おびやまちすじ）さんとの交流から本場のよさこいを学び、神戸よさこい祭・加古川踊っこまつりなど祭に参加する機会を増やし、よさこい踊りを楽しんでいます。

踊り子・スタッフは随時募集しています。興味がある方、いつでも気軽にご参加下さいね。

さあ、夏本番！祭の季節です。これからも祭を楽しみ、踊りを楽しみながら、人としても成長できるように様々な経験を重ねていきたいと思っています。

子育てリレーメッセージ

自慢の4姉妹

南あわじ市 坂本厚子さん

子育てに夢をもっているお父さん、お母さんが登場！
日々の奮闘記を紹介しま〜す。

我家の子どもは、4人の娘です。上3人の時は出産前に男女どちらかなってこと聞かなかったんですが、4人目の時は5ヶ月に入ると、即、聞いてしまいました。四人姉妹・・・、果ては若草物語か、細雪、きれいに着飾った四人の娘を桜吹雪の下に立たせては、お父さんと二人で「よう育て、嬉しいなあ」、と言いながら夢を語り合っています。

以来、ささやかながら誰かの七五三のお祝いの度、姉妹みんなに着物を着せて記念写真を撮っています。これが私の大事な大事な宝物です。子育てに悩んだとき、この写真を部屋中にひろげて眺めては、「かわいい〜うちの子一番！」とか言っては癒されてきました。4人の子供の内、3人がアトピーで4人が喘息もちでした。喘息は成長とともになくなりましたが、アトピーは中学になってからもずっと続いています。

子供を授かって早15年、子供の成長と共にその年代毎に色々と対人関係や勉強、学校の事など悩んだこともありましたが（現在進行形の悩みもありますが）、お父さん（夫）はじめ、親（両親や義父母）

や兄弟いろんな人に相談したり、巻き込んでしまったり・・・で、今日に至っています。

私の未熟さからか、つい感情的になり、子供達を振り回してしまうのですが、できるだけ、みんなの話を聞くように心がけています。子供と一緒に母親も失敗を経験しながら成長していきたいですね。

いつまでも頭を柔軟にして子供達の意見を聞けるお母さんでいられるようにがんばります。

でもず〜と心の中で願っていることは、健やかにのびのびと自分らしく、自分の正義を貫いて、人を傷つけたりしないで、しぶとく生き抜いてほしい、ということです。（注文が多いですか？）



第17回兵庫のまつり ふれあいの祭典

ふるさとの心をうたう

第30回淡路音楽祭

入場無料
♪来てね!

【と き】 8月6日(土) 午後1時30分開演 【ところ】 淡路市 しづかホール

【特別出演】 ドイツ男性合唱団 「カンタービレ・リンブルク」

【出演団体】 ●うずしお混声合唱団 ●うずしお少年少女合唱団 ●北淡少年少女合唱団

●南あわじ市西淡少年少女合唱団 ●しづか少年少女合唱団

●アザレアコーラス ●洲本少年少女合唱団 ●北淡コーラス・忘れな草

●あわじ混声合唱団 ●公民館コーラス・エーデルワイス

●グリーンエコー 三原 ●グリーンハーモニーひまわり

●五色サルビア・エコー ●五色サルビア・ブラザーズ

●コール・アマービレ ●コーロ・スマイル ●混声合唱サンシャイン

●ハマコーラス ●柳幼稚園グリーンハーモニー ●ゆづるはコーラス

【問合せ先】 兵庫県立淡路文化会館

☎0799-85-1391



淡路香りの公園「たそがれコンサート」

と き 8月12日(金) 開演18:30 終演21:00

ところ 兵庫県立淡路香りの公園(雨天時は淡路文化会館講堂)

【出演】・柳学園ジャズバンド部

・凜々倶楽部

・フルート&オカリナのピアノ二重奏

・アカペラコーラス

【問合せ先】 兵庫県立淡路香りの公園 ☎0799-85-2330



入場無料

「くらしの通信講座」開講のご案内

「通えない」「通う時間がない」などの理由で淡路生活科学センターの講座やセミナーに参加できない人のために、身近な新しい生活情報を提供し、自宅で学習できるよう通信講座を開講します。是非、お申し込み下さい。

【実施期間】 平成17年10月～平成18年2月

【実施方法】 ★テキストによる家庭学習(テキスト送付) 10月・11月・12月・1月)

★スクーリング 1回(場所 県立淡路生活科学センター)

【対象・定員】 一般消費者 70名程度

【内容】 1回 消費者トラブルから身を守るために～特定商取引法の改正を踏まえて～

2回 くらしと環境～「もったいない」を見直そう～

3回 衣料品をめぐるトラブル

4回 ペイオフ解禁～賢い資金の活かし方・守り方～

【証修了交付】 3回以上のレポート提出された方に修了証を交付します。

【申込方法】 受講申込書又は適当な用紙に必要事項(氏名、〒住所、電話番号)を記入し、通信費(80円切手13枚)を同封のうえ、9月9日(金)までに県立淡路生活科学センターへ送付して下さい。

【受講料】 無 料

【通信費】 80円切手13枚(テキスト等資料送付4回分とスクーリングの案内分)

(受講申込書に80円切手13枚を同封の上、送付して下さい。)

【申込・問合せ】 〒656-1521 淡路市多賀600

県立淡路生活科学センター「くらしの通信講座」担当

Tel 0799-85-0999 Fax0799-85-0400

募集中



淡路市立陶芸館 ☎0799-75-2585

- ・子供陶芸教室（予約制） 定員20人
【時】毎週土曜日10:00～12:00 【料】¥300
（ただし、8月13日（土）は子供教室は休み）
- ・ロクロ上達講座（講師：西村裕夫）
予約制 定員10人
【時】8月19日（金）10:00～12:00・13:00～15:00
9月16日（金）10:00～12:00・13:00～15:00
【料】¥2,000（土代込み）

県立淡路景観園芸学校

- ・まちづくりガーデナー体験コース
【時】9月28日（水）～30日（金）9:15～16:15
【所】兵庫県播磨町中央公民館 2階視聴覚室
【料】材料費¥3,000 傷害保険料¥400
【定員】50名 【申込締切】9月7日（水）まで
宿泊を希望される方は宿泊所の斡旋をいたします。
- ・まちづくりガーデナー本科コース（後期）
【日程】 Aグループ Bグループ
第1回 10月5日～7日 10月19日～21日
第2回 11月9日～11日 11月16日～18日
第3回 12月7日～9日 12月14日～16日
第4回 2月8日～10日 2月15日～17日
第5回 3月1日～3日 3月8日～10日
【時間】1日目13:10～16:15 2日目 9:15～16:15
3日目 9:15～12:05
【料】¥14,800 傷害保険料 ¥555程度
【定員】10名程度【申込締切】8月25日（木）まで
上記2コースとも、主に県内在住、在勤・在学者が対象
【問】県立淡路景観園芸学校 普及指導課
☎0799-82-3455

曜日は
水はす
金で

サンシャインホール ☎0799-74-0250

- ・創作オペラ「おのころ伝説」～淡路国生み神話～
【時】8月26日（金）開演19:00～ 【料】前売¥2,000
8月28日（日）開演14:00～ 当日¥2,500
- ・第11回 ひがしうら寄席
【時】9月11日（日）14:00～
【料】前売一般¥1,000/学生以下¥500
当日一般¥1,200/学生以下¥700
- ・県民芸術劇場 和太鼓松村組 望の海
【時】9月24日（土）18:30～
【料】前売一般¥2,000 /学生以下¥1,000
当日一般¥2,500 /学生以下¥2,000



淡路島アートフェスティバル2005

- ・水と魚の記憶
【時】8月27日（土）15:30～16:00
8月28日（日）16:30～17:00
【所】ムクノキ屋敷（洲本市納）
【料】¥1,800 要予約
- ・様々な生物達を同じ高さのテーブルで食す会
【時】8月27日（土）19:00～
【所】リゾレッタ
【料】¥5,500 ポストカード付き 要予約



【時】開催日時【所】場所【料】料金【問】問合せ先

しづかホール

- ・第23回津名まつり 花火・踊り、ステージ他
【時】8月13日（土）夕方～
【問】淡路市津名総合事務所 産業建設課
☎0799-62-0001
- ・淡路市誕生記念 まちづくり特別講演会
【時】9月3日（土）13:30～ 【料】無料
【講師】尼崎市市長 白井 文氏
【問】淡路市社会教育課 ☎0799-64-2520
- ・大阪シンフォニカー交響楽団第10回淡路島定期演奏会
【時】9月25日（日）15:00～
【料】一般¥3500 フレズ¥3,000
【問】しづかホール ☎0799-62-2001
- ・太鼓アイランド淡路 第33回講座
【時】9月28日（水）～30日（金）19:00～21:30
【料】受講料¥5,500 学生¥4,500
【問】しづかホール ☎0799-62-2001

走る県民教室（第3期分）参加者募集！

県の施設などを見学し、県政についての理解を深めていただくため、バスの借り上げ費用を助成します。ご希望の方は、下記のとおりお申込み下さい。

- 【対象】島内の自治会、高齢者、女性、青少年の団体（20人以上）ただし、1団体につき1年度1回限り。
- 【見学実施日】10月1日（土）～12月31日（土）
- 【募集期間】8月22日（月）～9月2日（金）
- 【申込み・問合せ】淡路県民局調整課
Tel 0799-26-2009 Fax 0799-25-2033

安心と安全のまちづくりネットワーク事業

悪徳商法追放キャンペーン

- 【時】8月31日（水）13:30～16:00
【所】洲本市文化体育館（洲本市塩屋1-1-17）
【内容】・パネルディスカッション
①消費者相談の実態や取り組み方法
②悪徳商法から高齢者を守るための方策
・記念講演会（コント形式で楽しく）
悪徳商法の手口や身を守る方法等
【問】県立淡路生活科学センター ☎0799-85-0988

・復興出前ライブ

- 【時・所】ムクノキ屋敷 8月26日（金）19:00～
日の出亭 9月9日（金）19:00～
【料】無料 要予約
- ・お墨つき！あいうえお書DO教室
【時】9月10日（土）13:00～ ライブ18:00～
【所】日の出亭（淡路市塩屋）
【料】¥1,000 要予約
【問】場所等詳しいことは淡路島アートセンター
☎0799-82-3162 Fax0799-22-3322

洲本市民工房 ☎0799-22-3322

・フォーラムキャラバン@淡路島

【時】8月28日(日) 13:00～ 【料】無料 要予約

・特ダネを追え!

【時】9月10日(土) 10:00～ 【料】無料 要予約

参加者が記者になって市民工場の淡路島アートフェスティバル2005全展見学の後、各サイト取材し新聞製作を体験します。ホンモノの記者と特ダネを追います。講師：読売新聞記者・神戸新聞記者・町内会報や広報のノウハウを習得できます。

淡路食文化研究会

・心も体も健やかに～お話と調理実習～

【時】8月26日(金) 9:30～12:00

【所】淡路文化会館調理室・生活情報創造プラザ

【内容】講演：「心も体も健やかな子どもを育てる正しい食生活」・9:30～ プラザ2F

調理実習：「トマトと豚肉を使ったスパゲティ」

講師：日垣数子先生(神戸市)

【料】年会費¥1,000 他に食材費¥500程度

【申込締切】8月18日(木) 【定員】20名

【申込み・問合せ】0799-55-1382(坂本)

0799-74-2415(小田)

【時】開催日時【所】場所【料】料金【問】問合せ先

淡路夢舞台温室 奇跡の星の植物館

・オリエンタルフラワーショー

【時】7月16日(土)～9月26日(月)

【料】入館料 大人¥600、高校生¥360、中学生¥300、小学生¥180(県在住の小中学生は無料) 65才以上¥300、20名以上団体割引

【内容】(1)音楽イベント(2)植物展示

(3)夏休みスペシャル企画

【問】淡路夢舞台温室 ☎0799-74-1200

洲本市民会館

・第11回 平和のための淡路戦争展

【時】8月6日(土) 11:00～18:00

7日(日) 9:00～17:00

【料】無料 【内容】平和アニメ映画上映他

【問】淡路教職員組合 ☎0799-74-2682

・洲本高等学校吹奏楽部 第28回定期演奏会

【時】8月7日(日) 14:00～ 【料】無料

【問】洲本高等学校吹奏楽部 ☎0799-25-1550

・劇団飛行船マスクプレイミュージカル

「楽しいムーミン一家(魔物の帽子)」

【時】8月23日(火)

【料】無料・(ハガキによる申込み)

【問】朝日新聞販売店 ☎0799-22-5182



8月～9月のギャラリーインフォメーション

兵庫県立淡路文化会館 展示室・県民ギャラリー 無料

・やきもの展

・2005津名フォトクラブ展

・兵庫県文化賞受賞者小品展

市民交流センター アールギャラリー 無料

・久保田一義写真展

洲本市立淡路文化史料館

入館料 大人¥400/高校大学生¥250/小中学生¥100

・淡路の四季物語展

一写真家樽井眞邦氏の写真を通して(後期展)

洲本市民工房 無料

・お国自慢プロジェクト展

・淡路島アートフェスティバル2005全展

サンシャインホール

・淡路花祭2005春フォトコンテスト入賞作品展 無料

8月13日(土)～8月28日(日)

8月30日(火)～9月12日(月)

9月14日(水)～9月19日(月)

8月 2日(火)～8月30日(火)

7月 5日(火)～9月4日(日)

8月17日(水)～8月31日(水)

9月 3日(土)～9月30日(金)

8月13日(土)～9月11日(日)

TV出演しま～す：8月1日から放送される「eo光tv」の番組「関西いい人いい所」に淡路市職員の中野覚さんが出演します。★タイトル「淡路島のギタリスト・吹き戻し健康法」

編集だより

昨年、「時期遅れかなっ」と思いつつぶどうを買いたくて北淡インターチェンジ近くのぶどう園に行きました。そのおばさんに薦められたのがマスカットに似た緑色のぶどう。

「ロザリオ ピアノ」というのですが、これがまた、とっても甘くて、私の周りでは大ヒット!最近、みんなが「今年も絶対食べたいね」と口に始めた。

それって・・・(?_?)

応援隊 栗林道子

(発行) 淡路生活創造応援隊

県立淡路文化会館・県立淡路生活科学センター

〒656-1521 淡路市多賀600

TEL0799-85-1391

FAX0799-85-0400

E-mail: awaji-ch@theia.ocn.ne.jp

「ポケットあわじは」どこで手に入るの?・・・淡路島内各市町の庁舎・役場、公民館、ホール、商業施設などで無料配布されています。また、ホームページでもご覧になれます。<http://www7.ocn.ne.jp/~awaji-ch/index.htm>